

●せんだんの杜「事業所別・部署別」節電行動計画【平成25年度夏期版】

せんだんの杜高齢福祉部高齢福祉課住居支援係

○現在行っていること	具体的方法	効果・その他	
<p>誰もいない部屋の電気を消す。</p> <p>誰もいない部屋の空調を切る。</p> <p>暖房便座の温度を少し下げ、使用していない便座の蓋を閉めておく。</p> <p>夕方になったらカーテンを閉め、冷気の侵入を防ぐ。(暖気を逃さない。)</p> <p>廊下の電気は、全灯しない。</p>	<p>部屋を退出する際に消す。</p> <p>部屋を退出する際に切る。</p> <p>使用した人がその都度行う。</p> <p>担当スタッフ(主に遅番)が行う。</p> <p>夜間は、部分的に間接照明を利用する。</p> <p>明け方からは、間隔を置いて点灯する。</p>	事業所	<p>意識をして節電をする職員が増えて</p> <p>いる。そのまま通りすがらない職員が増えた。</p>
○今後考えていること	考えられる方法	総務課	
無理のない節電。	<p>電源管理者を作る。(定期点検と状況報告)</p> <p>館内を巡視し、不必要な蛍光灯をはずす。</p> <p>洗濯・乾燥は少量では回さず、まとめて行う。</p> <p>週1日、残業なし日を作る。</p> <p>PCは、省エネモードとし、何度も電源を落とさない。</p> <p>現在行なっていることの徹底 例えば、吹き抜けの電気や、配膳コーナーの電気は時間で消灯する。コーヒーメーカーの電源。</p>	<p>ルール化する事で、日頃からの節電意識が持てる。</p> <p>利用者様ケアをする上で、設備にも目を向けれるようになる。</p>	

●せんだんの杜「事業所別・部署別」節電行動計画【平成25年度夏期版】

せんだんの杜高齢福祉部高齢福祉課健康支援係

○現在行っていること		具体的方法		効果・その他	
1.医務室内の節電 2.節電を意識する	①医務室内が不在になる時は電気を消す ②パソコンは朝電源を入れ、勤務終了時落とす ①ラウンド時、居室の不要な電気がついていたら消す	事業所			
		総務課			
○今後考えていること		考えられる方法		期待できる効果	
1.夏場、薬の湿気防止のために夜間、除湿をつけさせてもらっているが代替できるものがないか薬局に相談する。	①相談後実践			夜間の除湿をなくすことができる。	

●せんだんの杜「事業所別・部署別」節電行動計画【平成25年度夏期版】

せんだんの杜高齢福祉部高齢福祉課ショートステイ係

○現在行っていること	具体的方法	効果・その他	
<ul style="list-style-type: none"> 各居室内のこまめな消灯や、居室トイレ、居室洗面所、パントリーの消灯。 冷暖房の管理。(冬季の為暖房) 使用していないコンセントを抜く。 	<ul style="list-style-type: none"> 居室訪室時、使用していない居室や洗面所、トイレなど電気の消し忘れがないか確認している。 冷暖房をこまめに確認し、温まった状態での不必要な暖房使用を防止している。 家電や延長コード、充電器などで、使用していないコンセントを抜く。 	事業所	<ul style="list-style-type: none"> 節電 職員の節電に対する意識
<p>○今後考えていること</p> <ul style="list-style-type: none"> 日中の廊下の照明調整。 ポットの使用数を減らす。 電気毛布やTV、ラジオ等家電使用者の消し忘れ防止。 暖かくなってきた時点で、トイレ便座の暖房機能をOFFにする。 水分摂取する目的のため居室にポットを設置する方に対しても、常時電気ポットではなくてもよいのでは？ 冷蔵庫の開閉は素早く！ <p>※他事業所では電化製品1個につき80円/日の自費料金が発生するという情報も聞きました。</p>	<p>考えられる方法</p> <ul style="list-style-type: none"> 日中の廊下照明は明るさを確認し、必要に応じて照明の数を調整する。 現在2か所のスイッチにて照明を調整している為、日中は半分の照明量もしくは全消灯の予定。 現在2台のポットを使用しているが、1台に減らし、電気の使用量を減らす。 電気毛布を使用されている方がベッドから離れる際は、必ず電気毛布を消すようにする。 電気ポットではなく保温効果のあるタイプでもよいのではないかと？ どこに何が入っているのかをイメージしてから開けて取り出すようにする。 	期待できる効果	
総務課		<ul style="list-style-type: none"> 全て節電 職員の節電に対する意識改革 利用者の節電に対する意識 	

●せんだんの杜「事業所別・部署別」節電行動計画【平成25年度夏期版】

せんだんの杜高齢福祉部高齢福祉課ケアハウス支援係

○現在行っていること	具体的方法	効果・その他	
<ul style="list-style-type: none"> ・水道の節水 ・館内の照明の管理 ・ボイラー設備の管理・調整 ・夏季期間 グリーンカーテンの実施 ・家電製品の節電使用 ・エアコンの温度調節 ・館内のカーテンの開閉 ・共同トイレの保温便座の節電 	<ul style="list-style-type: none"> ・浴槽の足し湯や掃除用の水など節水に努めている。 ・天候の良い日は、館内の陽があたる場所の照明を消して 節電に取り組んでいる。 ・事務所の照明を日中のみ1カ所のみ点灯している。 ・夏季期間のみボイラーの点火時間を遅らせて使用している。(11:00~20:50) ・茶の間や事務所の窓の外にゴーヤやキュウリなどの植物 を育てて、室内の温度調節を実施している。 ・使用時間帯以外の家電製品のコンセントを外している。(電気ポット、加湿器など) ・待機電力の消費を無くしている。(テレビなど) ・館内のエアコンの温度設定をしている。(夏季期間:26℃~27℃) (冬季期間:21℃~23℃) ・館内のカーテンを開閉する時間を設定して実施している。(夏季期間:5時開 18時閉) (冬季期間:5時半~6時開 16時半閉) ・共同トイレの便座の温度設定を弱にしている。夏季期間は、コンセントを外している。 ・使用後、便座の蓋を閉めるようにしている。 	事業所	
○今後考えていること	考えられる方法	期待できる効果	
<ul style="list-style-type: none"> ・館内の換気扇の使用について ・CDデッキの使用について ・冬季期間の隙間風対策 	<ul style="list-style-type: none"> ・使用箇所に支障の無い共有部などの換気扇を夜間帯のみ 止める。 ・ロビーのBGMとしてCDを流しているが、節電のために時間を決めて流すようにする。(午前:8時~11時半 午後13時~17時) ・冬季期間、隙間風邪が入る窓などに、風邪が入らないように発泡断熱材などを敷き詰める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・24時間使用していたのを、時間を決めて使用することで、わずかであるが節電の効果はある。 ・時間を決めて使用することで、節電の効果がある。 ・隙間風を防止することで、館内の温度調節がしやすくなり、エアコンの温度設定も1℃ほど下げられるかもしれない。 	

●せんだんの杜「事業所別・部署別」節電行動計画【平成25年度夏期版】

せんだんの杜総務部総務課

○現在行っていること	具体的方法	効果・その他	
<p>1. 極力冷房、暖房を使わない。</p> <p>または、冷房設定温度27度、暖房設定温度25度とする。</p>	<p>1. クールビズ、またはウォームビズの実践</p> <p>2. 冷房設定温度27度、暖房設定温度25度とする。</p>	事業所	<p>・節電</p> <p>・職員の節電に対する意識</p>
		総務課	
○今後考えていること	考えられる方法	期待できる効果	
<ul style="list-style-type: none"> ・冷暖房を使う季節は、自動ドアを手動に切り替える。来客等へは節電のためと表示をする。利用者の方については、職員が手伝う。 ・冷蔵庫の買い替えor使用の中止。 ・カーテンを効果的に使用し、断熱効果を高める。 ・使わない場所の電気を都度切る。 ・電球の見直し。 ・パソコンの設定変更を行い、使用しない時間はスリープモードになるようにする。 ・冷暖房の季節は部屋の出入り口のドアを閉める。 ・残業を減らす。業務の効率化 		<p>・職員の節電に対する意識改革</p>	

●せんだんの杜「事業所別・部署別」節電行動計画【平成25年度夏期版】

せんだんの杜高齢福祉部在宅支援課デイ・ヘルプ係

○現在行っていること	具体的方法	効果・その他	
<p>【デイサービス】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者がいない場所および明るさが確保されている場所の電球は外している。 ・電化製品のコンセントを退勤時に抜く。 ・細目に空調の強弱とオンオフを操作している。 <p>【ホームヘルプ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電気を細目に消す。・使用しない時のPCは消す。 ・トイレの消し忘れ電気は細目にチェック、消す。 <p>【実相・ヘルプ・専門職フロア】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・冬期間におけるフロア内の寒さ解消(暖房を使用しない) 	<p>【デイサービス】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一つのスイッチで4カ所点灯するところがあるので、明るさの確保を確認し、支障にならないところは電球を取っている。 ・常時通電が必要な家電製品等以外はコンセントを抜いている。 ・ご利用者に気候等を確認し、随時操作している。 <p>【ホームヘルプ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員不在時は都度消す。天気が良い時には消す。 ・勤務終了後、退勤時はシャットダウンしている。 ・消し忘れがあるので、意識している。 <p>【実相・ヘルプ・専門職フロア】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・冬季の日中帯はデイの暖房による暖気を取り入れ、各自やや厚めの衣類を着用し、可能な範囲で暖房使用をしなかった。しかし、夜間帯になると耐えられなくなるので、暖房を使用した。 ・窓辺の席は想像以上の冷気が当たるので、日中帯でも一部カーテンを閉めたり、冷気遮断で厚紙を貼ったりしている。 	事業所	
<p>○今後考えていること</p> <p>【デイサービス】・ご利用者の過ごし場所を気候や採光により移動し、電気の点灯や空調の使用をしない環境作りをする。</p> <p>【ホームヘルプ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電化製品が多いわけではないので、現状以上の対応は見つからない。 <p>【実相・ヘルプ・専門職フロア】・環境改善。</p>	<p>【デイサービス】・季節に応じて居場所の変更を行う。</p> <p>【実相・ヘルプ・専門職フロア】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後のデイの変化に伴い、ヘルプスペースをデイフロア等に移動することで、同フロアに双方の職員がいることとなり、連携した利用者対応が見込める。その後、残る職員の各デスクを窓辺から離す、風の通り道からズラすなどの対処を行い、寒さ等を感じにくい環境作りをする。 ・既設の空調と個別に使用する暖房機器とどちらがコスト的に効率的なのかを確認し、方策を具体化する。 		総務課

●せんだんの杜「事業所別・部署別」節電行動計画【平成25年度夏期版】

せんだんの杜高齢福祉部地域サービス課居宅介護支援係

○現在行っていること	具体的方法	効果・その他	
<ul style="list-style-type: none"> ・温度湿度の管理 ・電気ポットの使用方法 ・電源の管理、使用方法 ・室温の保持 ・パソコンの設定 	<ul style="list-style-type: none"> ・加湿器のほか、濡れタオル等を使用し、適度な湿度を保つようにしている。 ・電気ポットでの保温はせず、使用時のみ電源を入れている。 ・留守にする場合、照明、エアコン、加湿器のスイッチをOFFにする。 ・隙間風が多いため、荷物用エレベーター、外に通じるガラス扉の一部を、段ボールで目張りしている。また、エアコンの風が循環するよう、風向きをできるだけ工夫している。 ・スリープモードの設定。 	事業所	<p>温度だけではなく、湿度の管理をすることで、極端なエアコンの使用、温度設定は避けることができたように感じます。利用者がいない空間の為、職員の動きに合わせた電源のON、OFFができるため、不要時には意識的に切り替えていくことを、今後も継続したいと思います。</p>
		総務課	
○今後考えていること	考えられる方法	期待できる効果	
<ul style="list-style-type: none"> ・衣類の調節 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所内では、衣類の調節をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・エアコン(冷暖房)だけに頼らず、事業所内では衣類の調節をすることで、無駄な温度設定、エアコンの使用を避けることができると考えられます。 	

●せんだんの杜「事業所別・部署別」節電行動計画【平成25年度夏期版】

せんだんの杜高齢福祉部地域サービス課中山地域係(在宅支援担当)

○現在行っていること		具体的方法		効果・その他	
①使用していない場所の電気は消す ②使用していない電家製品はコンセントを抜く ③電気料金を把握する	①職員がいない時は事務所の照明、エアコンを消す。廊下、脱衣所の照明がセンサー式になっている ②トイレの電気をこまめに消す ③電気使用量のお知らせの写しを保管	事業所	必要以上の電力を使用しないよう心掛けています		
		総務課			
○今後考えていること		考えられる方法		期待できる効果	
①エアコンのフィルター掃除をこまめに行う ②テレビを付けたままにしない ③夜間使用しない家電製品のコンセントを抜く ④電気の使用量を把握する	①週に1回、曜日を決めてフィルターの埃を除去 ②会話中や歌を唄うなどしている時、利用者が見ていない時間は消す ③ドライヤー、レンジ、電気ポット、テレビ ④前年の同月との比較を行う	①温風、冷風が出やすくなり必要以上の電力を使わない ②1～2時間分ほど電力の節約が期待できる ③待機電力の節約 ④職員の節電に対する意識が高まる			

●せんだんの杜「事業所別・部署別」節電行動計画【平成25年度夏期版】

せんだんの杜高齢福祉部地域サービス課国見地域係(在宅支援担当)

○現在行っていること	具体的方法	効果・その他	
<p>①電気はこまめに消す。</p> <p>②事業所を使用しない夜間帯は、コンセントを抜いたり電源を切ったりする。</p> <p>③乾燥機の使用を減らしている。</p> <p>④トイレの暖房便座の放熱を抑える。</p> <p>⑤ホットカーペットの省エネ。</p> <p>⑥エアコンによる暖房の使用を少なくする。</p>	<p>①廊下やトイレ、脱衣場や浴室の電気はこまめに消す。レースやカーテンをしっかり開ける事で、明るい時間帯の電気の点灯を少なくしている。</p> <p>②業務の最後に石油ファンヒーター・加湿器・レンジ・食器乾燥機・トイレのコンセントを抜く。</p> <p>③天気の良い日は洗濯物を外に干す。</p> <p>④トイレは使用の都度ふたを閉める。</p> <p>⑤ホットカーペットの温度は最低温に設定。</p> <p>⑥・主に備え付けのガスファンヒーターを使用する。 ・エアコンの送風機能で室内の暖気を循環させている。(2時間に1回程度) ・暖気が逃げないようにドアを開けたらすぐ閉める。</p>	事業所	<p>今までは暖房の使用が多かったが、これからの時期は冷房の使用が主となる。 ホットカーペット・ファンヒーター・加湿器に代りエアコンの使用で使用する機材は減るが冷房の電力消費量が大きい。冷気を効率よく循環させる工夫をする事で使用電力の増幅を抑えられる。</p>
			総務課
○今後考えていること	考えられる方法	期待できる効果	
<p>①～⑤については継続する。</p> <p>⑥については、これからの時期暖房に代って冷房の使用になる。冷房は電力消費量が大きい為、冷気を効率よく循環させる工夫を行う事で使用電力の増幅を抑えられると考える。</p> <p>⑦新たに電気機器を購入する場合、省エネも考慮し商品の選定をする。</p>	<p>①～⑤は上記の具体的方法を継続。</p> <p>⑥扇風機等を使用し、冷気を効率よく循環させる。</p>		<p>⑥設定温度を高め設定できる。</p> <p>⑦省エネにより、使用電力を抑える事ができる。</p>